

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団

令和7年度事業状況報告書

I 事業の状況

公益目的事業

1 スペイン舞踊、音楽の人材育成事業

(1) フラメンコ・コンクール事業

スペイン舞踊の次代を担う若手舞踊家の発掘、育成を目的としたコンクール。

第13回 CAF フラメンコ・コンクールを開催した。一次予選はビデオ審査(2025年9月1日受付開始)、二次予選は2025年12月7日に MARUWA 財団スタジオ CASA DEL ARTE にて、本選は翌年1月31日に劇場シアター1010(センジュ)にて開催し、以下3名を顕彰した。

優勝	脇川 愛
準優勝	宮北 華子
海外留学賞	荒濱 早絵

審査員はフラメンコ有識者のうらわまこと、小松原庸子、高橋英子の3名に一次予選を、阿部さとみ、石井智子、大沼由紀、志風恭子、パブロ・セルバンテスの5名に二次予選を、本選は二次予選の5名に加え、アントニオ・アロンソが審査を務めた。本選の審査にはウルスラ・ロペスも加わる予定であったが、航空機材の故障ならびにスペインにおける鉄道事故の影響により予定通り来日できず欠席となった。

(2) 海外研修派遣事業

第13回 CAF フラメンコ・コンクール本選にて下記対象者が決定され、各自が未来の活動に役立てられる海外研修を実施できるよう助成した。

<優勝> 脇川 愛

100万円＋スペイン往復航空券＋1年間の MARUWA 財団スタジオ CASA DEL ARTE 無料利用券、MARUWA 軽井沢アカデミーヒルズ無料利用券

<準優勝> 宮北 華子

50万円＋スペイン往復航空券＋1年間の MARUWA 財団スタジオ CASA DEL ARTE 無料利用券

<海外留学賞> 荒濱 早絵

セビージャ クリスティナ・ヘーレン財団留学資格＋スペイン往復航空券及び滞在費補助

(3) 新人公演事業

CAF フラメンコ・コンクールのファイナリスト達による「ビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバル」(財団設立記念公演)。今年度は準備期間とした。

令和 7 年度事業報告

(4) ワークショップ・アカデミー事業

芸術の質の向上を目的とした、本物のフラメンコを学ぶ機会を提供するワークショップ。
本年度は以下の通り実施した。

- ① 東京スタジオ CASA DEL ARTE にて、講師ウルスラ・ロペスを迎えて A・B・C の3クラスが行われた。

令和 8 年 2 月 1 日～5 日 (5 日間)

曲目:A「ファルーカ」、B「クエルポテクニカ」、C「カラコレス」

- ② 名古屋 MARUWA スタジオにて、同講師を迎えて A・B・C の3クラスが行われた。

令和 8 年 2 月 6 日～10 日 (5 日間) 曲目:C「カラコレス」

令和 8 年 2 月 7 日～11 日 (5 日間) 曲目:A「ファルーカ」、B「クエルポテクニカ」

(5) 稽古場の貸与

スペイン舞踊、音楽の質の向上を目指して活動している、個人あるいは団体に財団所有稽古場を貸与した。

2 スペイン舞踊、音楽の振興、普及を目指した芸術活動助成事業

スペイン舞踊、音楽に関する創作活動への助成は、本年度以下 7 作品を対象に選考され、全作品が予定通り実施され、助成金を支給した。

(1) 工藤 朋子

作品名:「工藤朋子フラメンコリサイタル VOL.4 『黒いダイヤ』」 助成金額 130 万円

(2) 一般財団法人エルスール財団 野村 眞里子

作品名:「ロルカ・フェスティバル 2025～ロルカ、その愛と芸術～」 助成金額 80 万円

(3) 伊藤 笑苗

作品名:「伊藤笑苗フラメンコリサイタル『VIDA～賛美～』」 助成金額 50 万円

(4) Punto 84 ヴォダルツ・クララ

作品名:「道程 ～そしてここから～」 助成金額 35 万円

(5) 岡田麻里

作品名:「フラメンコ公演 MI AMOR」 助成金額 5 万円

(6) 東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会

作品名:「2025 年度東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会 新歓公演」
助成金額 30 万円

(7) 東京大学フラメンコ舞踏団

作品名:「東大フラメンコ令和 7 年度五月祭公演」 助成金額 10 万円

3 スペイン舞踊振興、普及を目的とする事業

スペイン舞踊振興、普及を目的とする事業は以下の通り行われた。

令和 7 年度事業報告

(1) スペイン舞踊振興、普及のための定期刊行物発行

当財団の事業活動の案内、報告をまとめた「財団ニューズレター」を年 1 回発行、電子化してホームページ上へ掲載。また、スペイン舞踊関係者、団体、店等にも配布した。

令和 7 年 12 月発行 第 36 号:

令和 7 年度事業状況のご報告、ワークショップ参加者の報告書 田村陽子、海外派遣 研修生の報告書 久保田晴菜、令和 6 年度助成作品報告 中里眞央「中里眞央フラメンコリサイタル Vol.1『Hacia Adelante-私の中の私-』」、鬼頭幸穂「Célula PARADERO〜古びた靴の導き〜」、中田佳代子「En Silencio〜静寂なる祈り〜」、令和 7 年度助成作品報告、東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会「東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会 新歓公演」、東京大学フラメンコ舞踏団「令和 7 年度五月祭公演」、工藤朋子「工藤朋子フラメンコリサイタル Vol.4『黒いダイヤモンド〜Diamante Negro』」、岡田麻里「フラメンコ公演 MI AMOR」、第 13 回 CAF フラメンコ・コンクール本選チケット販売中、2026 年名古屋・東京ワークショップ応募受付中、令和 8 年度助成事業募集案内。

(2) スペイン舞踊振興、普及のためのホームページ、SNS による情報発信

当財団の情報公開、事業の公募、結果報告、チケット販売等最新情報を随時発信した。

(3) スペイン舞踊振興、普及の為の後援名義提供

令和 7 年度は 20 事業に財団後援名義を無償で提供した。

(4) スペイン舞踊振興、普及のための財団所有物貸出

財団所有のフラメンコ椅子についてレンタル申し込みがあったフラメンコリサイタルや舞台公演に無償貸出を行った。

II 法人の運営体制の充実を図るための取組

ガバナンス体制の充実を図るため、自主的に以下のとおり取り組みを実施した。

(1) 法人内部における規範としての取り組み

当法人では、公益法人として遵守すべき法令、定款、各種規程その他の規範について、必要な規程・運用基準を整備している。また、それらの内容について理解を深め、適切な業務遂行を図るため、関係業務を行う際には適宜確認・研修を実施し、法令遵守および適正な法人運営の徹底に努めている。

(2) 公益法人の機関別(理事会・評議員会・監事)における具体的取り組み

当法人では、理事会および評議員会による適切な意思決定・監督体制に加え、幅広い法人および企業等の監査経験を有する者を監事として選任している。監事に対しては、日常業務に関する事項についても適宜報告を行うとともに、重要な企画・事業について必要に

応じて同席を依頼するなど、専門的見地から随時助言および指摘を受けられる体制を整備している。

(3) 不祥事の予防・発見・事後対応の仕組み

不適切な会計処理や送金誤り等の防止を目的として、決済時には送金内容の事前確認を行うと共に、送金実施後にも内容確認を行うなど、二重チェック体制を構築している。また、月末においても改めて確認を実施し、小規模法人である特性を踏まえながらも、適正な会計処理および不祥事の未然防止に努めている。

III 庶務の概要

1 許認可事項

なし

2 会議開催状況

(1) 理事会

第 57 回理事会(令和 7 年 5 月 27 日)

決議事項

1. 令和 6 年度事業報告承認の件
2. 令和 6 年度財務諸表承認の件
3. 新規特定費用準備資金への繰入れ承認の件
4. 特定資産一部取り崩し承認の件
5. 定時評議員会の招集に関する件

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

第 58 回理事会(令和 8 年 1 月 13 日)

決議事項

1. 利益相反取引承認の件

第 59 回理事会(令和 8 年 3 月 23 日)

決議事項

1. 令和 8 年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込み承認の件
2. 令和 8 年度助成作品承認の件
3. 指定寄付金取崩し承認の件
4. 令和 5 年度海外派遣研修生の航空券提供の件
5. 令和 7 年度より公 1, 公 2, 公 3 の事業を公 1 に統合する件
6. 令和 7 年度収支予算書と事業計画の公 1, 2, 3 の事業を公 1 に統合する件
7. 利益相反取引承認の件

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

令和 7 年度事業報告

(2) 評議員会

第 20 回評議員会(令和 7 年 6 月 18 日)

決議事項

1. 議事録署名人の選出の件
2. 令和 6 年度事業報告承認の件
3. 令和 6 年度財務諸表承認の件

(3) 選考委員会

第 16 回選考委員会(令和 8 年 3 月 18 日)

決議事項

1. 令和 8 年度スペイン舞踊、音楽に関する助成事業対象者選考及び助成金額決定の件

令和 8 年 6 月

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団

令和 7 年度事業報告

令和 7 年度事業報告の附属明細書

令和 7 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和 8 年 6 月

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団